

令和 5 年 第 2 回
教育委員会定例会教育長報告

令和5年2月10日（金）

- | | | |
|---|--|--------------------------|
| 1 | 令和4年度武蔵村山市立学校「児童・生徒の学力向上を図るための調査」調査結果報告書について | 資料1 |
| 2 | 第25回生涯学習フェスティバルの開催について | 資料2
及び
資料2
(別冊) |
| 3 | 令和4年度少年少女スポーツ大会第39回少年少女サッカー大会の開催結果について | 資料3 |
| 4 | その他 | |

令和 4 年度

武蔵村山市立学校
「児童・生徒の学力向上を図るための調査」
調査結果報告書

令和 5 年 2 月 1 0 日
武蔵村山市教育委員会

【目次】

I	学力調査実施の概要	1
1	調査の趣旨	
2	調査の対象学年	
3	調査実施日	
4	調査教科及び調査時間	
5	調査人数	
II	学力調査結果の概要	2
1	小学校	
(1)	平均正答率	
(2)	平均正答率の比較及び観点別・領域内容別平均正答率	
(3)	問題ごとの平均正答率	
2	中学校	
(1)	平均正答率	
(2)	平均正答率の比較及び観点別・領域内容別平均正答率	
(3)	問題ごとの平均正答率	
III	質問紙調査結果の概要	8
1	小学校	
(1)	概要	
(2)	質問別回答構成比と学力層のクロス集計結果 (%)	
2	中学校	
(1)	概要	
(2)	質問別回答構成比と学力層のクロス集計結果 (%)	

I 学力調査実施の概要

1 調査の趣旨

本市児童・生徒の学力の実態を把握するとともに、課題を明らかにして学習指導の改善を図ることにより、確かな学力を育成する。

2 調査の対象学年

- (1) 市立小学校 第5学年
- (2) 市立中学校 第2学年

3 調査実施日

令和4年12月13日（火）

4 調査教科及び調査時間

- (1) 小学校 国語、算数 40分 児童質問紙 45分程度
- (2) 中学校 国語、数学 45分 生徒質問紙 45分程度

5 調査人数

	国語		算数・数学	
	人数	実施率	人数	実施率
小学校	583 人	88.7 %	581 人	88.7 %
中学校	591 人	88.2 %	590 人	88.1 %
合 計	1,174 人	88.5 %	1,171 人	88.2 %

Ⅱ 学力調査結果の概要

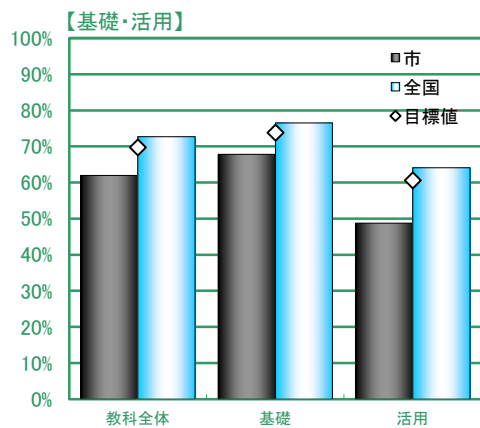
1 小学校

(1) 平均正答率

	国語			算数		
		基礎	活用		基礎	活用
市	61.9 %	67.8 %	48.8 %	44.3 %	49.3 %	31.5 %
全国	72.7 %	76.6 %	64.1 %	60.0 %	66.5 %	43.3 %

(2) 平均正答率の比較及び観点別・領域内容別平均正答率

ア 国語

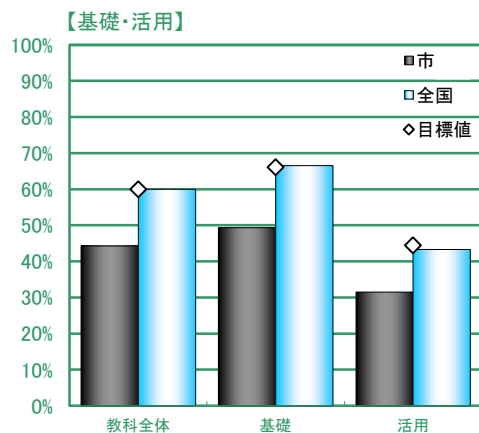


分類	区分	平均正答率	
		市	全国
領域	言葉の特徴や使い方に関する事項	67.9	75.9
	情報の扱い方に関する事項	23.4	41.7
	我が国の言語文化に関する事項	58.1	67.4
	話すこと・聞くこと	62.3	69.8
	書くこと	42.7	67.8
観点	読むこと	67.5	74.2
	知識・技能	60.8	70.4
	思考・判断・表現	56.6	70.7
解答形式	主体的に学習に取り組む態度	48.1	72.0
	選択	64.4	71.4
	短答	69.3	75.2
	記述	47.2	72.1

全ての領域で全国平均正答率を下回っている。特に「情報の扱い方に関する事項」や「書くこと」に課題が見られる。

※目標値…学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、正答できることを期待した児童・生徒の割合を示したもの

イ 算数



分類	区分	平均正答率	
		市	全国
領域	数と計算	50.1	64.5
	図形	36.7	54.4
	変化と関係	48.0	61.2
	データの活用	22.2	44.2
観点	知識・技能	47.2	66.0
	思考・判断・表現	39.4	50.1
	主体的に学習に取り組む態度	33.4	49.1
解答形式	選択	46.6	60.6
	短答	46.4	65.0
	記述	10.9	22.6

領域別・観点別ともに、全ての項目で全国平均正答率を下回っている。基礎問題の平均正答率が50%未満となっており、基礎・基本の定着を図る必要がある。

(3) 問題ごとの平均正答率

ア 国語

問題番号		出題のねらい	評価	市正答率	全国正答率
1	(1)	話の内容を明確にするための話し手の工夫を捉えている。	▼	44.9	55.6
	(2)	話し手の目的に応じて、話の内容を捉えている。	▼	69.0	73.6
	(3)	互いの立場を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げている。	≒	72.9	80.1
2	(1)①	第5学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。①せきにん ②しょうどく ③き(く)	≒	94.9	94.9
	(1)②		△	97.8	97.1
	(1)③		△	97.4	97.1
	(2)①	第4学年に配当されている漢字を正しく書いている。①住民 ②芽 ③続ける	▼	49.9	55.9
	(2)②		≒	71.9	76.1
	(2)③		≒	78.2	84.2
3	(1)	漢字の由来について理解している。	≒	58.1	67.4
	(2)	連用修飾語について理解している。	▼	16.5	32.1
	(3)	敬語について理解し、正しく使っている。	▼	76.8	83.0
	(4)	思考に関わる語句の量を増し、語彙を豊かにしている。	≒	87.7	93.1
	(5)	文章の中で、文脈に沿った漢字を適切に使っている。	▼	32.9	48.8
4	(1)	登場人物の心情について、描写を基に捉えている。	△	90.6	88.8
	(2)		≒	69.1	75.1
	(3)	文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。	△	73.2	74.4
5	(1)	文章全体の構成を捉えている。	▼	63.5	76.6
	(2)	叙述を基に文章の内容を捉えている。	≒	77.5	82.6
	(3)	情報と情報との関係について理解し、文章の情報を整理している。	▼	31.2	47.4
6	(1)	目的や意図に応じて、書き表し方を工夫している。	≒	46.3	54.5
	(2)	情報と情報との関係について理解し、目的に応じて、文章を簡単に書いている。	▼	15.6	35.9
7		指定された長さで文章を書いている。	▼	34.0	72.3
		段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。	▼	42.7	72.4
		自分の意見を明確にして書いている。	▼	64.3	88.4
		自分の意見を支える理由を明確にして書いている。	▼	53.5	83.4

※評価…設問ごとの目標値を基準とした3段階評価で表している。

△目標値＋5ポイント以上 ≒目標値±5ポイント ▼目標値－5ポイント未満

イ 算数

問題番号		出題のねらい	評価	市正答率	全国正答率
1	(1)	奇数について理解している。	▼	69.7	78.8
	(2)	公倍数について理解し、それを求めることができる。	▼	61.3	77.9
2		最大公約数を適用して問題を解決している。	▼	36.3	58.0
3	(1)	小数を分数の形に直すことができる。	≡	75.9	87.8
	(2)	分数と小数の大小比較をしている。	≡	47.2	50.1
4	(1)	小数第一位×小数第一位の計算ができる。	▼	55.9	76.5
	(2)	小数第一位×小数第二位の計算ができる。	▼	40.6	56.9
	(3)	小数第一位÷小数第一位＝小数第二位（商が純小数）の計算ができる。	▼	53.2	70.2
	(4)	真分数＋真分数＝真分数で、片方の分母にそろえる通分をする計算（約分あり）ができる。	▼	56.8	79.3
	(5)	帯分数－真分数＝真分数で、分母どうしをかける通分をする計算ができる。	▼	43.4	64.0
5		小数の乗法でも分配法則が成り立つことを理解している。	▼	38.4	60.5
6	(1)	図を見て、小数倍の文章問題（純小数倍、比較量を求める）を解くために乗法の立式をしている。	▼	48.7	56.7
	(2)	図を見て、小数倍の文章問題（何倍かを求める）を解くために除法の立式をしている。	▼	52.5	66.5
7	式	文章問題を解くために小数の乗法の立式をしている。	▼	67.1	75.3
	答え	文章問題を解くために立式した小数第一位×小数第一位＝小数第一位の式から、正しい答えを求めることができる。	▼	46.1	63.6
8		小数第一位÷小数第一位の除法の式に合った文章問題を選んでいく。	▼	37.7	45.0
9	(1)	小数の除法（小数÷純小数）の文章問題を図に表している。	▼	37.2	47.4
	(2)	図を使って、小数の除法の文章問題に合った式を選んでいく。	▼	33.6	47.3
10		直方体を組み合わせた形の体積を求めることができる。	▼	52.3	69.2
11	(1)	三角形の3つの角の和を理解し、2つの角の大きさから1つの外角の大きさを求めることができる。	▼	39.4	57.7
	(2)	図に示された五角形の内角の和の求め方を表す式を選んでいく。	▼	31.0	43.9
12		合同な三角形を作図できる条件を理解している。	≡	40.4	52.2
13		3辺の長さを使って、合同な三角形を作図することができる。	▼	49.7	79.0
14	(1)	比例の関係を理解し、一方の値に対応する他方の値を求めることができる。	▼	66.1	84.6
	(2)	伴って変わる2つの量の関係を表した表を見て、比例関係にあるものを選ぶことができる。	▼	58.9	80.2
15	(1)	表から面積と米の重さの割合を考え、どのクラスの田がよくとれたといえるのかを判断している。	≡	59.4	65.4
	(2)	ななみさんの式が何を求めているのかを理解し、どちらの田のほうがよくとれたといえるのかを説明している。	▼	7.6	14.4
16	(1)	水そうの内のりから容積を求め、メダカ20ぴきを飼うことができることを説明している。	▼	14.3	30.7
	(2)	水そうに入れた水の体積から、水の深さを求める式を選ぶことができる。	▼	29.6	48.1
	(3)	平均から、残りのメダカの体長を求めることができる。	▼	14.3	25.8
17	(1)	値に0があり、答えが小数になる分離量の平均を求めることができる。	▼	34.9	66.3
	(2)	平均から全体の量を推測することができる。	▼	17.4	40.4

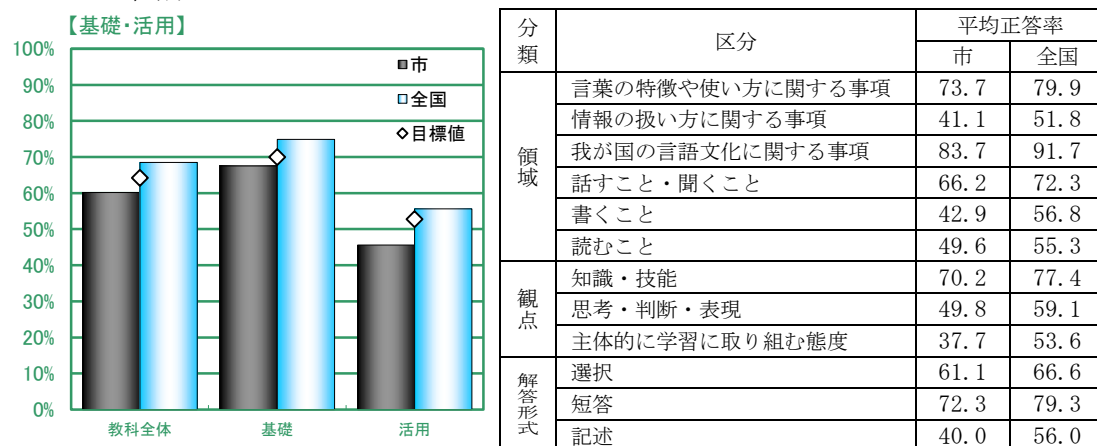
2 中学校

(1) 平均正答率

	国語			数学		
		基礎	活用		基礎	活用
市	60.2 %	67.5 %	45.6 %	43.1 %	49.6 %	22.7 %
全国	68.5 %	74.9 %	55.6 %	50.5 %	57.3 %	29.6 %

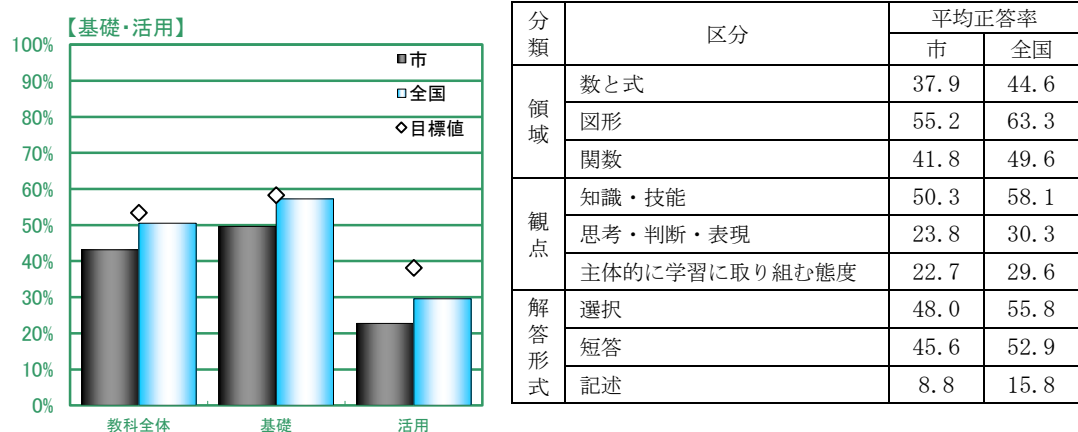
(2) 平均正答率の比較及び観点別・領域内容別平均正答率

ア 国語



全ての領域で全国平均正答率を下回っている。特に「情報の扱い方に関する事項」や「書くこと」に課題が見られる。基礎問題の全国平均に対する充足率は90.1%であり、基礎・基本の定着が一定程度見られた。

イ 数学



領域別・観点別ともに、全ての項目で全国平均正答率を下回っている。基礎問題の平均正答率が50%未満となっており、基礎・基本の定着を図る必要がある。

(3) 問題ごとの平均正答率

ア 国語

問題番号		出題のねらい	評価	市正答率	全国正答率
1	(1)	論理の展開に注意して、話し手の考えを聞いている。	≒	88.2	91.9
	(2)	資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。	≒	67.0	72.3
	(3)	論理の展開に注意して、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	▼	43.3	52.6
2	(1)①	第2学年までに学習した漢字を正しく読んでいる。 ①ひつてき ②おうぼう ③かわ (いて)	≒	77.3	81.8
	(1)②		▼	76.0	89.6
	(1)③		△	98.6	98.0
	(2)①	小学校で学習した漢字を正しく書いている。 ①歌詞 ②預 (ける) ③勇 (ましい)	≒	81.6	87.6
	(2)②		▼	36.4	45.9
	(2)③		≒	62.4	68.6
3	(1)	文の成分について理解している。	≒	76.3	83.4
	(2)	敬語について理解している。	≒	74.5	81.1
	(3)①	歴史的仮名遣いについて理解している。	≒	80.0	88.8
	(3)②	現代語訳を手掛かりに古典を読んでいる。	≒	87.3	94.6
	(4)	故事成語について理解している。	△	80.2	83.2
4	(1)	文章全体と部分との関係に注意しながら内容を捉えている。	≒	45.3	47.3
	(2)	情報と情報との関係について理解し、目的に応じて複数の情報を整理しながら内容を解釈している。	≒	51.4	58.9
	(3)	文章全体の中における段落の役割について捉えている。	≒	41.8	44.0
5	(1)	登場人物の言動の意味について考えて、内容を解釈している。	≒	69.9	75.2
	(2)	文章を読んで考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを深めている。	▼	37.2	45.8
	(3)	文章の表現の効果について考えている。	▼	51.9	60.5
6	(1)	伝えたいことが分かりやすく伝わるように、文章の構成を工夫している。	≒	47.9	50.2
	(2)	読み手の立場に立って、表現の効果を確認している。	≒	55.7	64.1
	(3)	情報と情報との関係について理解し、読み手からの助言を踏まえ、自分の文章の改善点を見いだしている。	▼	30.8	44.6
7		指定された長さで文章を書いている。	▼	50.1	69.4
		2段落構成で文章を書いている。	▼	51.3	67.8
		読み取った内容を明確にして書いている。	▼	27.2	44.3
		自分の考えを明確にして書いている。	▼	37.1	57.1

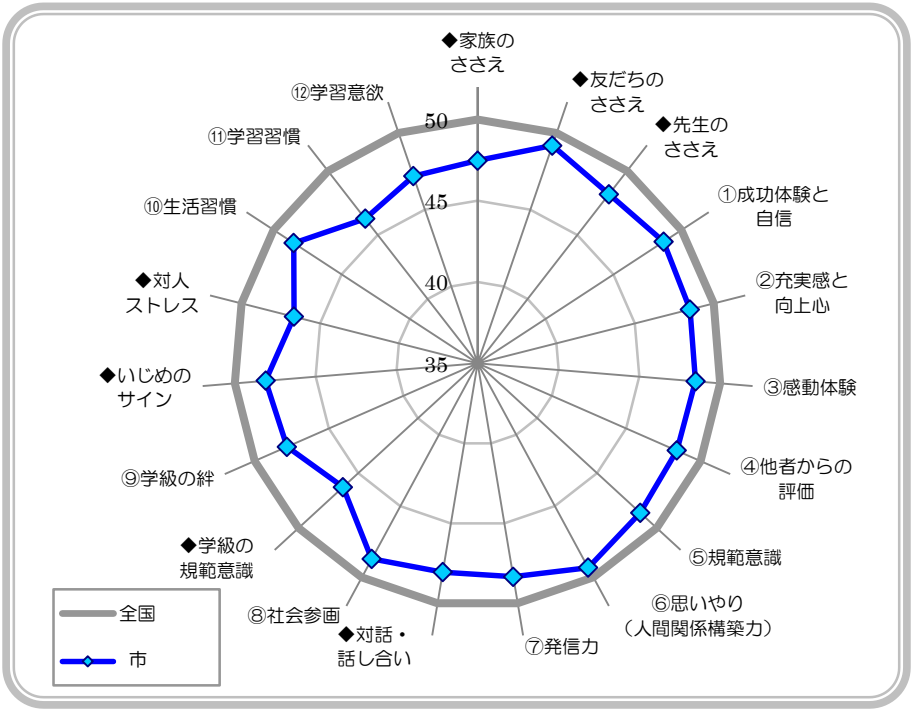
イ 数学

問題番号		出題のねらい	評価	市正答率	全国正答率
1	(1)	2つの文字を含む式について、数を代入して式の値を求めることができる。	▼	30.0	34.4
	(2)	等式を変形して、式をある文字について解くことができる。	▼	38.0	41.2
2	(1)	多項式の同類項をまとめる計算ができる。	▼	62.7	70.5
	(2)	単項式の乗法と除法ができる。	▼	49.0	64.5
	(3)	分数を含む多項式の計算ができる。	▼	28.5	37.6
3	(1)	加減法を理解し、それを使って連立方程式を解くことができる。	≒	71.2	75.2
	(2)	代入法を理解し、それを使って連立方程式を解くことができる。	▼	50.8	54.1
	(3)	$A=B=C$ の形の方程式を解くことができる。	≒	55.9	61.8
4		与えられた文章問題に対して、適切な連立方程式を立式することができる。	▼	12.0	13.4
5		連立方程式を利用して、文章問題を解くことができる。	▼	48.1	59.3
6	(1)	1次関数の関係を表す表から、1次関数の変化の割合を求めることができる。	≒	59.8	65.7
	(2)	1次関数の式から、 x の増加量に対する y の増加量を求めることができる。	▼	51.5	62.8
7	(1)	1次関数の関係を表す表から、傾きや切片の値の正負を判断し、正しいグラフを選ぶことができる。	≒	58.5	64.6
	(2)	1次関数の式から、グラフをかくことができる。	▼	51.7	64.1
8	(1)	2点の座標から、1次関数の式を求めることができる。	≒	56.3	65.6
	(2)	グラフがある直線に平行であることと、1点の座標から1次関数の式を求めることができる。	▼	41.9	49.8
	(3)	2元1次方程式の解を座標とする点の全体を表したグラフを選ぶことができる。	▼	34.2	40.4
9	(1)	グラフが X 軸に平行な方程式を選ぶことができる。	▼	41.2	50.0
	(2)	2つの1次関数のグラフの交点の座標を求めることができる。	≒	40.7	49.6
10		水そうに入れる水の深さ（高さ）と時間との関係を式で表すことができる。	▼	22.7	25.4
11		原点とある1次関数の x 軸、 y 軸との交点からできる三角形について、面積を求めることができる。	▼	32.9	36.4
12		図から平行な2直線の角（同位角や錯角）の大きさについて必ずいえるものを選ぶことができる。	▼	54.7	63.7
13	(1)	平行線と同位角、錯角の関係について理解し、角の大きさを求めることができる。	▼	54.9	66.9
	(2)	対頂角や三角形の内角の和について理解し、角の大きさを求めることができる。	▼	74.9	88.6
14		正多角形の角の性質や、多角形の内角や外角の性質について理解し、角の大きさを求めることができる。	▼	40.0	47.0
15	(1)	命題の仮定と結論を区別し、与えられた命題の結論を読み取ることができる。	≒	65.1	67.1
	②Ⅰ	与えられた事柄から、正しい三角形の合同条件を判断し、証明を完成させることができる。	≒	71.0	77.9
	②Ⅱ	与えられた事柄から、合同な図形の性質と平行線になるための条件を判断し、証明を完成させることができる。	▼	25.8	31.9
16	(1)	説明を読み、示された式の意味を示すことができる。	▼	24.2	30.8
	(2)	各位の数の和が3である3けたの自然数は、3の倍数であることの説明を完成させることができる。	▼	6.9	11.8
	(3)	各位の数の和が9である3けたの自然数について成り立つ事柄を表現することができる。	▼	15.6	25.2
17	(1)	B社において、14冊読んだときの利用料金を求めることができる。	▼	48.1	60.4
	(2)	特定の冊数を超えた場合、A社が最も得であることを、グラフを用いて求める方法について、説明することができる。	▼	3.9	10.3

Ⅲ 質問紙調査の結果の概要

1 小学校

(1) 概要



【標準スコア】		項目	全国	市
自己認識	◆家族のささえ		50.0	47.5
	◆友だちのささえ			49.2
	◆先生のささえ			48.2
	①成功体験と自信			48.7
	②充実感と向上心			48.5
	③感動体験			48.5
	④他者からの評価			48.4
社会性	⑤規範意識			48.6
	⑥思いやり (人間関係構築力)			49.3
	⑦発信力			48.3
	◆対話・話し合い			48.1
	⑧社会参画			48.7
学級環境	◆学級の規範意識			46.3
	⑨学級の絆			47.8
	◆いじめのサイン			48.1
	◆対人ストレス			46.7
生活・学習習慣	⑩生活習慣			48.5
	⑪学習習慣			46.3
	⑫学習意欲			47.2
平均				48.0

(2) 質問別回答構成比と学力層のクロス集計結果 (%)

○ 先生はクラスのみんなのことを、ほめたり、はげましたりしてくれますか。

選択肢	1	2	3	4	その他	肯定率
	よくほめてくれる	まあまあほめてくれる	あまりほめてくれない	ほめてくれない		
全国	61.8	31.7	4.2	1.0	1.3	93.5
市	55.3	33.8	7.9	1.7	1.2	89.1
A層	62.8	30.3	4.1	1.4	1.4	93.1
B層	59.5	32.4	7.4	0.7	0.0	91.9
C層	56.3	31.0	9.9	2.1	0.7	87.3
D層	43.4	41.3	10.5	2.8	2.1	84.7

○ 自分にはいいところがあると思いますか。

選択肢	1	2	3	4	その他	肯定率
	ある	自分なりにあると思う	分からない	一つもない		
全国	38.3	31.2	24.7	4.8	1.0	69.5
市	30.1	29.4	31.3	7.6	1.7	59.5
A層	33.1	29.0	29.0	8.3	0.7	62.1
B層	32.4	28.4	31.1	7.4	0.7	60.8
C層	33.1	21.1	38.0	6.3	1.4	54.2
D層	21.7	39.2	26.6	8.4	4.2	60.9

○ あなたのクラスにはいいところがあると思いますか。

選択肢	1	2	3	4	その他	肯定率
	とてもいいところがある	いちおうある	あまりない	まったくない		
全国	65.4	29.0	3.4	1.0	1.2	94.4
市	59.5	31.4	6.0	1.7	1.4	90.9
A層	60.7	32.4	5.5	1.4	0.0	93.1
B層	60.1	35.1	4.1	0.7	0.0	95.2
C層	61.3	25.4	9.2	2.1	2.1	86.7
D層	54.5	33.6	5.6	2.8	3.5	88.1

○ 平日、1日どれぐらいの時間、テレビや映画を見たり、インターネットを使ったり、ゲームをしたりしますか。

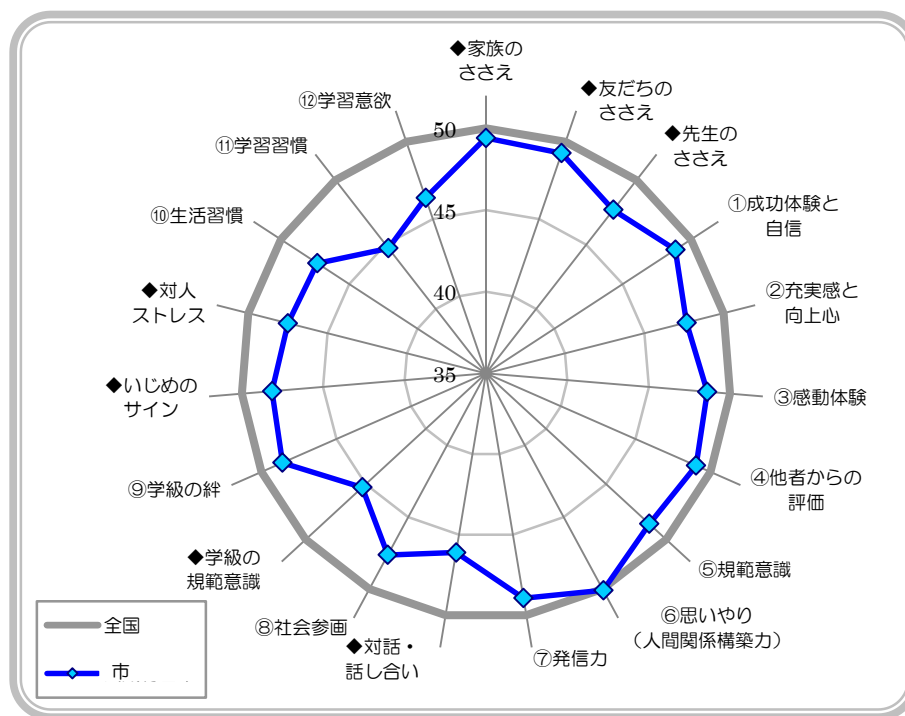
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他
	まったくしない	30分くらい	1時間くらい	2時間くらい	3時間くらい	4時間以上	
全国	4.3	11.8	23.1	24.7	16.5	17.1	2.4
市	1.4	8.2	19.4	22.2	19.9	23.9	5.0
A層	0.7	11.0	25.5	29.0	18.6	12.4	2.8
B層	1.4	8.1	16.9	22.3	21.6	27.0	2.7
C層	2.1	5.6	22.5	17.6	21.8	26.1	4.2
D層	1.4	8.4	13.3	19.6	16.8	30.1	10.5

児童・生徒を学力調査の受検教科平均正答率で4等分し、上からA層、B層、C層、D層と分けている。

肯定率…選択肢「1」または「2」を選択した児童・生徒の割合の合計

2 中学校

(1) 概要



【標準スコア】		全国	市
自己認識	◆家族のささえ	50.0	49.4
	◆友だちのささえ		49.3
	◆先生のささえ		47.7
	①成功体験と自信		48.9
	②充実感と向上心		47.7
	③感動体験		48.6
	④他者からの評価		49.0
社会性	⑤規範意識		48.6
	⑥思いやり (人間関係構築力)		50.1
	⑦発信力		48.9
	◆対話・話し合い		46.1
	⑧社会参画		47.6
学級環境	◆学級の規範意識		45.3
	⑨学級の絆		48.6
	◆いじめのサイン		48.1
	◆対人ストレス		47.5
生活・学習習慣	⑩生活習慣		47.3
	⑪学習習慣		44.7
	⑫学習意欲		46.4
平均			47.9

(2) 質問別回答構成比と学力層のクロス集計結果 (%)

○ 先生はクラスのみんなのことを、ほめたり、はげましたりしてくれますか。

選択肢	1	2	3	4		肯定率
	よくほめてくれる	まあまあほめてくれる	あまりほめてくれない	ほめてくれない	その他	
全国	49.4	43.2	5.3	1.3	0.7	92.6
市	39.0	49.0	10.5	1.3	0.2	88.0
A層	41.5	49.0	8.8	0.7	0.0	90.5
B層	46.3	38.9	13.4	1.3	0.0	85.2
C層	37.0	57.5	5.5	0.0	0.0	94.5
D層	30.6	51.7	13.6	3.4	0.7	82.3

○ 自分にはいいところがあると思いますか。

選択肢	1	2	3	4		肯定率
	ある	自分なりにあると思う	分からない	一つもない	その他	
全国	30.4	34.6	29.3	5.2	0.5	65.0
市	25.9	35.1	33.8	5.2	0.0	61.0
A層	20.4	47.6	30.6	1.4	0.0	68.0
B層	28.9	33.6	28.9	8.7	0.0	62.5
C層	28.8	30.1	38.4	2.7	0.0	58.9
D層	26.5	29.9	36.7	6.8	0.0	56.4

○ あなたのクラスにはいいところがあると思いますか。

選択肢	1	2	3	4		肯定率
	とてもいいところがある	いちおうある	あまりない	まったくない	その他	
全国	56.9	37.3	4.0	1.1	0.7	94.2
市	52.5	41.8	3.7	1.5	0.5	94.3
A層	50.3	44.9	3.4	1.4	0.0	95.2
B層	47.7	46.3	3.4	2.7	0.0	94.0
C層	54.1	40.4	3.4	1.4	0.7	94.5
D層	58.5	34.7	4.8	0.7	1.4	93.2

○ 平日、1日どれぐらいの時間、テレビや映画を見たり、インターネットを使ったり、ゲームをしたりしますか。

選択肢	1	2	3	4	5	6	その他
	まったくしない	30分くらい	1時間くらい	2時間くらい	3時間くらい	4時間以上	
全国	1.7	5.3	16.5	30.5	24.3	20.2	1.4
市	0.7	1.2	8.7	24.6	28.1	34.1	2.7
A層	0.0	1.4	13.6	32.7	30.6	19.7	2.0
B層	0.0	1.3	9.4	26.2	31.5	28.9	2.7
C層	0.7	2.1	4.1	21.9	29.5	39.0	2.7
D層	2.0	0.0	6.8	17.7	21.8	48.3	3.4

第 25 回生涯学習フェスティバルの開催について

- | | | |
|---|---------------|--|
| 1 | 主 催 | 生涯学習フェスティバル実行委員会 武蔵村山市民会館 |
| 2 | 共 催 | 武蔵村山市教育委員会 |
| 3 | 日 時 | 令和 5 年 3 月 5 日（日）午前 10 時から午後 3 時まで |
| 4 | 開 会 式 | 令和 5 年 3 月 5 日（日）午前 10 時（2 階 ロビー） |
| 5 | 場 所 | さくらホール（武蔵村山市民会館）
（展示室、集会室、会議室、研修室、実習室）
市役所市民駐車場 |
| 6 | 体験ブース | 13 団体
木工、竹細工を親子で楽しもう、紙飛行機を飛ばそう、
ミニいけばな体験、福祉に関する情報提供、ラッキー輪投
げ、オリジナル小物作成、壁打ち体験、親子で作る竹とん
ぼ、チョークアート、マジックの体験、多肉植物の寄せ植
え、ハーバリウムキーホルダー作成 |
| 7 | 舞台出演 | 10 団体
和太鼓の演奏（2）、合唱・コーラス（3）、バトンダンス、
リコーダーアンサンブル、ハンドベル演奏、フラダンス、
尺八演奏 |
| 8 | そ の 他
（販売） | シフォンケーキ、パン、ポップコーン、フランクフルト、
飲物等 |

令和 4 年度少年少女スポーツ大会第 3 9 回少年少女サッカー大会
の開催結果について

- 1 主 催 武蔵村山市教育委員会
- 2 主 管 武蔵村山市サッカー協会
- 3 協 力 武蔵村山市スポーツ推進委員協議会
- 4 開催期日 令和 5 年 1 月 2 1 日（土）
- 5 開催場所 総合運動公園運動場（第 1 運動場・第 2 運動場）
- 6 開 会 式 令和 5 年 1 月 2 1 日（土）午前 8 時
- 7 閉 会 式 令和 5 年 1 月 2 1 日（土）午後 1 時 5 0 分
- 8 参加状況

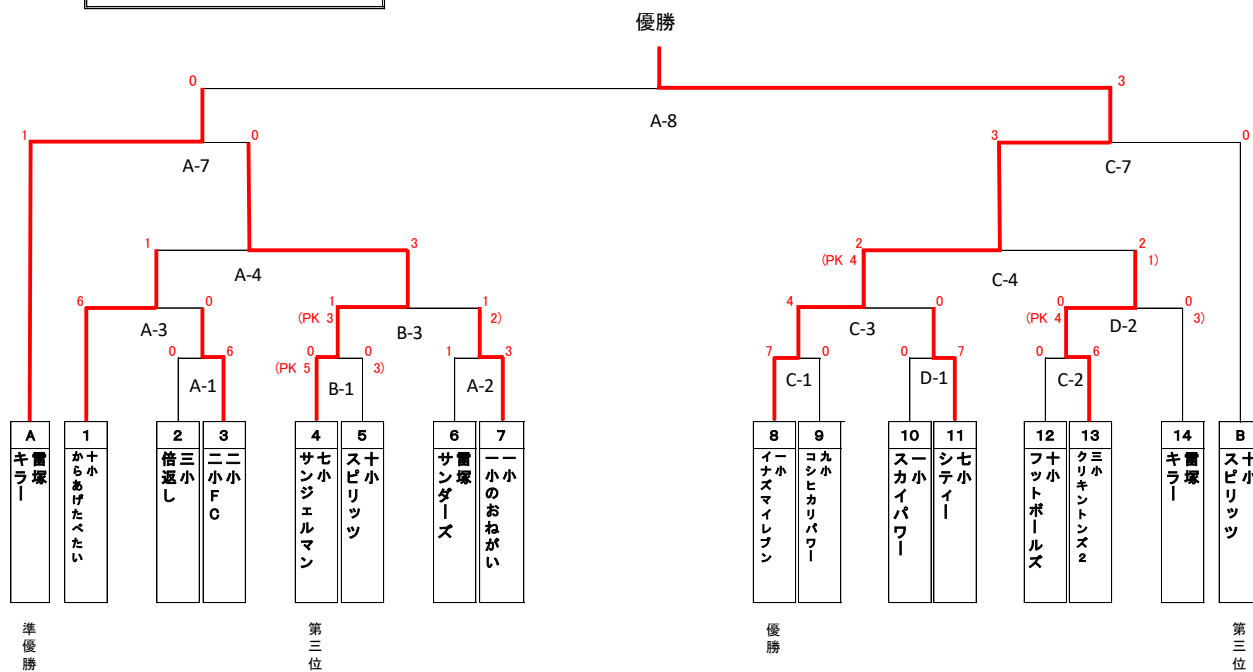
	男子の部		女子の部		合計	
	チーム数	登録人数	チーム数	登録人数	チーム数	登録人数
一小	3	2 5	2	1 7	5	4 2
二小	1	1 0	0	0	1	1 0
三小	2	2 1	0	0	2	2 1
大南学園七小	2	2 3	0	0	2	2 3
九小	1	9	0	0	1	9
十小	3	2 5	1	1 0	4	3 5
雷塚小	2	2 7	0	0	2	2 7
合計	1 4	1 4 0	3	2 7	1 7	1 6 7

9 成 績

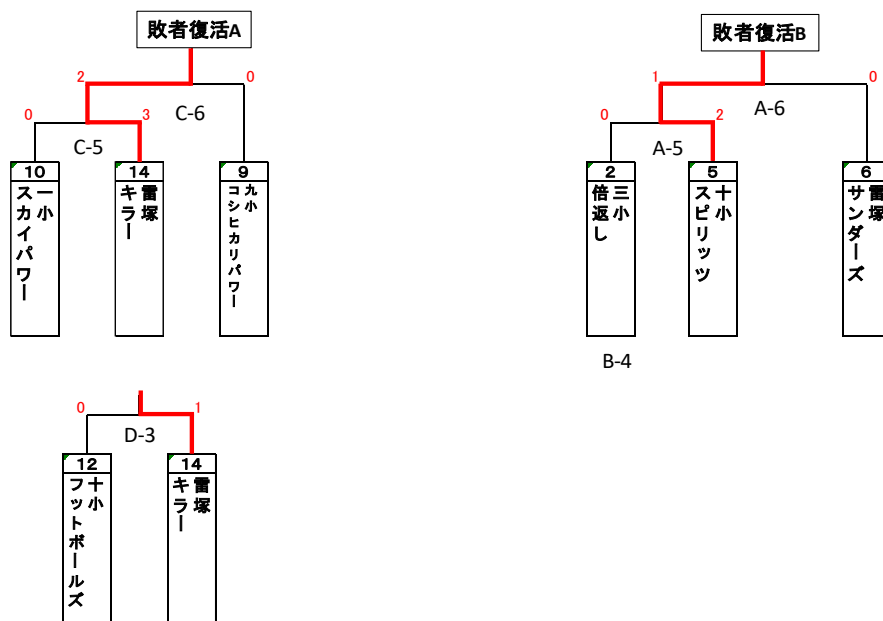
区分	男子の部	女子の部
優 勝	一小 イナズマイレブン	一小 六年女子
準優勝	雷塚 キラー	十小 ガールズ
第三位	十小 スピリッツ	一小 スマイル
	七小 サンジェルマン	

【試合結果】

【男子の部】 トーナメント



【男子の部】 敗者復活リーグ



【女子の部】 リーグ戦

女子リーグ戦 ※女子の部は総当たりリーグによって順位を決定する。								
No	チーム名	ビブス	1	2	3	勝ち点	得失点差	順位
1	一小 六年女子	ピンク		B-2 △ 0 - 0	B-5 ○ 4 - 0	4	4	1
2	十小 ガールズ	-	B-2 △ 0 - 0		B-7 ○ 1 - 0	4	1	2
3	一小 スマイル	オレンジ	B-5 × 0 - 4	B-7 × 0 - 1		0	-5	3

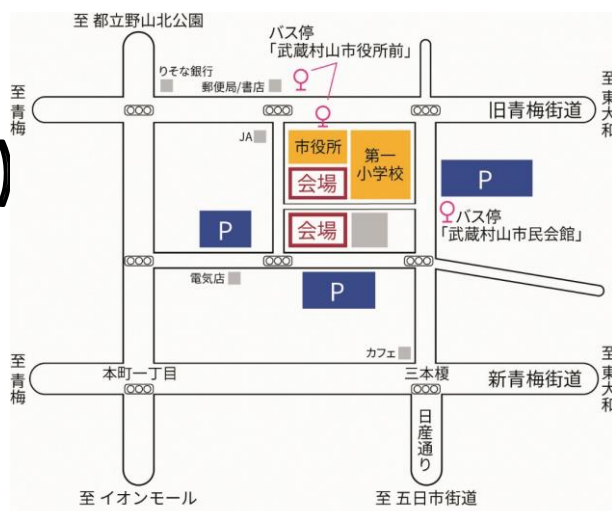
生涯学習フェスティバル

3月5日(日) 午前10時から午後3時まで

思いっきり体験
楽しく交流!!

市役所市民駐車場(市民会館北側)
さくらホール(市民会館)

共催 武蔵村山市教育委員会





体験ブース



《市役所市民駐車場》

※材料がなくなり次第終了となります。

	活動内容（団体名）	参加料
①	木工作（東京土建一般労働組合 村山大和支部） 大工さんが使用する道具の使い方を学びながら木工作をします。	無料
②	竹細工を親子で楽しもう（ふれあいレクリエーション協会） 竹トンボやブローチの作成や、竹を使った輪投げができます。	100 円
③	紙飛行機を飛ばそう（武蔵村山紙飛行機クラブ） 紙飛行機を組み立て、ゴムカタパルトを使って飛ばします。	無料

《さくらホール（市民会館）》

	活動内容（団体名）	参加料	部屋
④	ミニいけばな体験（花・シンフォニア） 幼児から高齢者までどなたでも手軽に楽しめます。	200 円	展示室
⑤	福祉に関する情報提供（そらちゃんち） 認知症や保護猫などの情報提供を行います。	無料	
⑥	ラッキー輪投げ（よってかっしえ） 輪投げで運試しをしましょう。	無料	
⑦	オリジナル小物作成（NPO 法人いつひよファミリー・育はぐ） けしごむハンコを使って世界に一つのIYバッグやハカチを作ります。	100 円	
⑧	壁打ち体験（テニササイズ） テニスのラケットを使い、ふわふわボールで壁打ちします。	無料	
⑨	親子で作る竹とんぼ（はればれ竹クラブ） 竹とんぼ作りを親子で楽しみます。	200 円	集会室
⑩	チョークアート（チョークアート） 小さなボードに好きな色を塗りましょう。	200 円	会議室
⑪	マジックの体験（村山手品同好会） マジックの披露と体験ができます。	無料	1・2
⑫	多肉植物の寄せ植え（花みずき） 多肉植物を小さな鉢に寄せ植えします。	無料	研修室
⑬	ハーバリウムキーホルダー作成（プレシャス） ドライフラワーを持ち歩けるキーホルダーを作ります。	200 円	研修室

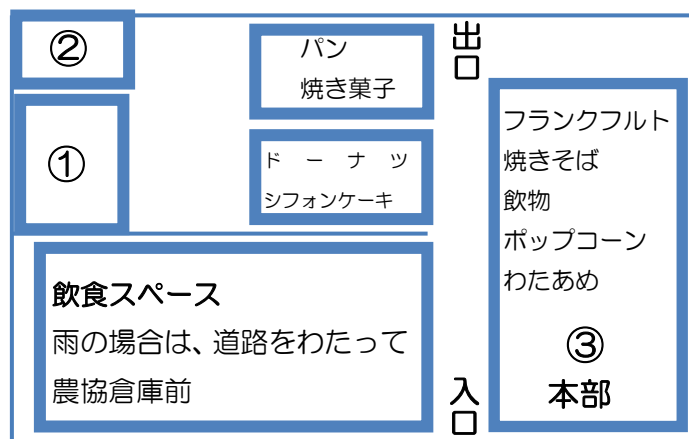
販売

シフォンケーキ、パン、
焼きそば、わたあめ、ポップコーン、フランクフルト、飲物

※飲食スペースを利用する場合は、手指をきれいにし、おしゃべりをせずに食べましょう。

会場案内

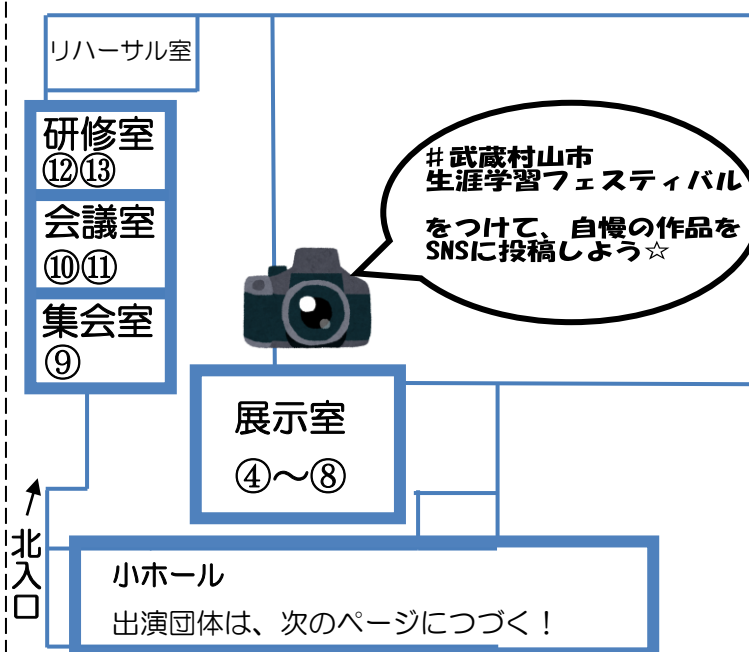
★市役所市民駐車場★



ごみの持ち帰りにご協力ください！！

会場内にゴミ箱の設置はありません。
出たごみは、各自持ち帰りましょう。

★市民会館 1 階★



新型コロナウイルス感染症対策をして遊びにきてね！

当日の朝は、熱を測って、体調が万全の状態に参加してください。
体調の悪い方や不安のある方（発熱、咳、のどの痛み、鼻水など風邪の症状がある場合）は、来場をご遠慮ください。
フェスティバルに参加する場合は、必ずマスクを着用し、こまめに手指の消毒をしてください。
咳エチケットやソーシャルディスタンス等のご協力をお願いします。
食べ物の販売を行います。会場内で飲食をする場合は、必ず飲食スペースをご利用ください。



舞台出演プログラム

《市民会館小ホール》

時間	出演者（出演内容）
10:00	開会式（2階 ロビー）
10:25	さくら Smile（和太鼓の演奏）
10:50	和太鼓さくら（和太鼓の演奏）
11:20	武蔵村山混声合唱団（合唱）
11:45	第八小学校バトンクラブ（バトンダンス）
12:00	プルチーノ(リコーダーアンサンブル)
12:30	ハンドベルてんし（ハンドベル演奏）
13:00	さくらホールポップミュージックコミュニティ合唱団（合唱）
13:25	カポノ（フラダンス）
13:55	尺八現代吹奏会（尺八演奏）
14:25	The Voice of + One（コーラス）
15:00	閉会式

※ 進行の都合上、出演時間が前後することがあります。

